

2021 年 4 月 21 日

立教セカンドステージ大学 同窓会会員の皆さま、

【ご 挨拶】

平素から同窓会へのご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年 10 月より開始したセカンドステージ絆（きずな）募金へのご協力に御礼申し上げます。

さて、例年、5 月に会員総会を開催してまいりました。本年はコロナ感染症が引続き拡大していることから、会員の皆さまの安全を最優先に ZOOM を活用してオンラインで 2021 年度会員総会を開催することにいたしました。これまで総会開催に併せて講演会と懇親会を開催してまいりましたが今年は中止とさせて戴きます。年に一度の再会を楽しみにしてこられた会員の皆さまには誠に申し訳ない次第でございますが、ご了承をお願いいたします。皆さま、ご多忙と存じますが何卒オンライン会員総会へご参加賜りたく宜しくお願い申し上げます。

就きましては、会則第 15 条（会員総会）に基づき本年 4 月 21 日付の役員会で審議・承認されました会員総会資料（2020 年度事業報告書、2020 年度決算報告および監査報告、2021 年度事業計画および予算（案）等の決議事項並びに報告事項）をお送り申し上げます。

コロナ感染症拡大が速やかに終息し、皆さまと講演会や懇親会で再会できる日が早く来るようお祈り申し上げます。

総会議長 立教セカンドステージ大学同窓会会長 木村克俊

決議事項

- | | |
|-------------|--------------------------|
| (1) 第 1 号議案 | 2020 年度事業報告 |
| (2) 第 2 号議案 | 2020 年決算報告および監査報告 |
| (3) 第 3 号議案 | 2021 年度事業計画および予算（案） |
| (4) 第 4 号議案 | 会則の改定（会則第 15 条：会員総会） |
| (5) 第 5 号議案 | 会長、監事の承認（会則第 10 条：役員の選任） |

報告事項

- 報告事項 1. セカンドステージ絆（きずな）募金実績
報告事項 2. 新役員、退任役員の紹介

決議事項

(1) 第1号議案：2020年度事業報告

2020年度（2020年4月～2021年3月）は、次の事業を実施いたしました。

2020年度はコロナに始まりコロナで終わった1年でありました。コロナ禍により社会全体が活動を大幅に自粛するとともに、当会の活動も例年予定してきた活動の中止、変更、縮小を余儀なくされました。同窓会は新規入会者の入会金の収入により運営してきましたが、コロナ禍によりRSSC春学期が一斉休講となり秋学期から入学した本科生は12名のみとなって入会金収入が大幅に減る見込みとなったことからセカンドステージ絆（きずな）募金を10月よりスタートしました。役員会は従来通り月1度の頻度で年間10回オンライン開催し、オンラインホームカミングデー参加の準備・遂行やセカンドステージ絆（きずな）募金活動、ホームページの充実等を検討いたしました。

1) 第12回会員総会・講演会・懇親会の中止

4月から緊急事態宣言が発令されたことから例年5月に開催の会員総会講演会懇親会は中止し、これまで経験したことがない非常時と認識しメールによる総会議案書送付/報告を以って会員の皆さまから承諾を得る特例措置で対応いたしました。

2) 秋のホームカミングデーへのオンライン参加

校友会がオンラインで開催したホームカミングデー（HCD）に参加。期生会毎のZOOMを利用したオンライン懇親会の開催、ZOOMを利用した修了論文発表会の開催、同窓会ホームページ上への伝言板設置、郭前RSSC学長を始め先生方、研究会・同好会等からの投稿をホームページに掲載いたしました。

3) セカンドステージ絆（きずな）募金

コロナ禍によるRSSC休講により新規会員が見込めず入会金収入の確保が困難であったことから昨年10月15日から本年3月末までの予定でセカンドステージ絆（きずな）募金を始めました。目標とした30万円を大幅に上回る106万円の寄付が集まりました。会員の皆さまのご協力に感謝申し上げます。会員の皆さまの同窓会活動へのご理解とご期待が大きいことを真摯に受け止め今後の同窓会活動に有効に活用させて戴きます。尚、今後も引続き入会金収入により同窓会を運営していくか検討しましたが、2021年度本科入学者が従来の入学者数まで回復すること、絆募金により2年～3年は運営できる資金の目途がついたこと等から現行の新規入会者からの入会金収入により運営してまいります。

4) 13期生同窓会加入の勧誘

秋学期に入学した13期生へ新規勧誘活動をした結果、12人中7名が加入しました。
その他11期生2名、12期生7名の加入がありました。

5) 顧問懇談会の開催

昨年10月、並びに本年3月の2回開催いたしました。

(2)第 2 号議案：2020 年度決算報告および監査報告

2020 年度はコロナ感染症拡大による RSSC の対応により、本科入学生が 12 名にとどまったこと等から入会金収入は大きく減少しましたが、セカンドステージ絆募金により寄付を募った結果、前期比大幅な収入増となりました。一方、支出はホームページ維持費等に絞ったことで次年度繰越金は前期比大幅な増加となりました。当決算報告は監査人よりの会計監査を受けております。

2020 年度決算報告書(2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

頭書の件、下記のとおりご報告申し上げます。

立教セカンドステージ大学同窓会・財務委員長 鈴木謙二

(単位:円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	479,607	総会懇親会費用	0
13 期生新規入会費 * 1	35,000	総会講師謝礼	0
12 期生新規入会費 * 2	35,000	web 維持管理費	212,882
11 期生新規入会費 * 3	10,000	会場費	11,282
総会懇親会費	0	事務用品・備品費	1,140
きずな募金 * 4	1,064,000	HCD 参加費 (会場設営)	0
寄付金 (通常随時)	0	HCD 講演会講師謝礼	0
受取利息	7	支払手数料	1,595
収入合計	1,623,614	支出合計	226,899
		次期繰越額	1,396,715

*1. 7 名×5,000 円=35,000 13 期

*2. 7 名×5,000 円=35,000 12 期

*3. 2 名×5,000 円=10,000 11 期

*4. セカンドステージ絆 (きずな) 募金実績 (報告事項 1 ご参照)

通帳残高 1,396,715

2020 年度会計監査報告書 (2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日)

2020 年度の会計監査を実施した結果、帳簿の記載は正確で、関係書類並びに会計処理はすべて適正であり、決算書に相違ないことを認めます。

2021 年 4 月 13 日

監事 若月 昭



監事 岩波 克明



(3) 第3号議案：2021年度事業計画および予算

1) 2021年度事業計画(2021年4月1日～2022年3月31日)

【基本の考え方】

現状コロナ禍の状況においては昨年度に続き直接対面方式での企画開催は当面難しいと判断し、オンライン方式を中心とした創意工夫により同窓会の主目的である『会員相互の交流を通じた親睦と啓発・研究を図る』ことに寄与してまいります。また、メーリングリストを積極的に活用することで、同窓会会員相互の交流をより一層深めてまいります。

【具体的計画】

①総会

会員総会はZOOMによるオンライン方式で開催し、例年同時に開催していた講演会、懇親会は会員の安全確保を最優先とし中止といたします。

②ホームカミングデー(HCD)への参加

HCDはRSSC同窓会にとりましては会員相互が直接繋がることのできる年一回の貴重な機会であり、本年度も何らかの方法で参加し会員の皆さまのご期待に応えたいと考えております。このために主催者校友会と情報共有、密な連携を行い、また昨年度の実績を参考にしながらオンライン方式で可能且つ魅力ある企画並びに手法を検討し、早期に準備着手いたします。

なお、コロナが改善し状況次第では対面方式の開催も検討してまいります。

③講演会

同窓会の基本理念並びに会員の期待度の高さを鑑み、オンライン方式での開催を検討いたします。時期については11月またはHCD企画として考えてまいります。

④会員への情報発信

メーリングリスト(ML)をより一層活用することで、会員相互の交流の場を提供いたします。またメールマガジンの充実、HP掲載等を通し同窓会の活発な活動を広く理解していただけるよう努めてまいります。

⑤新規会員獲得

本年度14期生に対してはRSSC側のご協力のもと、春学期『学問の世界A』の場において、同窓会の趣旨等を説明し入会促進を図ってまいります(7月予定)。

⑥寄付金募集

昨年度実施した『絆(きずな)募金』キャンペーンは本年度は実施せず、寄付金は通年随時の受付とし、引き続き会員の皆さまのご理解を得てまいります。

2) 2021 年度予算案(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
前期繰越額	1,396,715	総会懇親会費	0
入会費(注1)	300,000	HCD 参加費(注4)	150,000
総会懇親会費(注2)	0	講演会講師謝礼(注5)	30,000
寄付金(注3)	50,000	Web 維持管理費(注6)	220,000
受取利息	5	会場費	20,000
		事務用品・備品(コピー代)	10,000
		支払い手数料	2,000
		予備費	20,000
収入合計	1,746,720	支出合計	452,000
		次期繰越額	1,294,720

(注1) 本科 100 名×55%+α(各期加入者)=60 名×5,000 円

(注2) 中止とする

(注3) 通年募集とする

(注4) 対面参加の可能性を踏まえ計上(主に設営費) ※2019 年度実績 138,578 円

(注5) 秋に単独または HCD 企画として開催 ※2019 年度実績 30,000 円/一回

(注6) HP 保守、更新および有料 ZOOM 加入料金

(4) 第4号議案：会則の改定(会則第15条：会員総会)

会則15条(会員総会)に第2項、第3項を追加する。

1. 会員総会は毎年一回会長がこれを招集し、第21条第①②③⑤号に掲げる事項を会員総会で審議し、総会出席者の過半数をもって承認される。また、臨時総会は必要な時にはいつでも、役員会の議決をもって会長が招集する。
2. 会長が判断した場合にはオンラインでの会員総会を招集することを認める。
3. 対面形式、オンライン形式での開催が困難と会長が判断した場合にはメール等の通信手段による審議により議決することを認める。

(5) 第5号議案：会長、監事の承認(会則第10条：役員の選任)

会則第10条(役員の選任)により、木村会長、宮本監事、青田監事は本科終了後3年と会則で規定された2年を超えるため会員総会による承認が必要となる。

報告事項

報告事項１．セカンドステージ絆（きずな）募金実績

セカンドステージ絆（きずな）募金（2020年10月15日～2021年3月31日）の実績は、以下の通りです。

- 個人 募金者数：199名 募金額：907,000円
- 団体 7団体 募金額：157,000円
- 募金額合計： 1,064,000円

報告事項２．新役員、退任役員、顧問の紹介

2021年度 新役員、顧問の紹介並びに退任役員の紹介（会則12条） ＊敬称略

「新役員の紹介」

2021年度は、次の方々が新役員に就任されます。

会 長	木村克俊（再 10期生）
副 会 長	加藤則明（再 11期生）、山下栄作（再 11期生） 鎌倉利博（再 12期生）、庄野朋子（再 12期生）
総務委員長	石井友二（新 11期生）、副委員長 福田 剛（新 12期生）
総務委員	小松 正（新 12期生）、齋藤幸代（新 12期生）
財務委員長	鈴木謙二（再 10期生）、副委員長 関澤恵子（新 12期生）
財務委員	中野克己（新 12期生）
広報委員長	新井芳明（新 11期生）、副委員長 高野雄太（新 12期生）
広報委員	木村陽子（再 11期生）、渦尾洋之（再 11期生） 土屋秋子（新 12期生）、堀 晴美（新 12期生）
HP運営委員	新井芳明（兼任）（再 11期生）、田中伸弥（新 12期生）
事業委員長	佐藤真里子（新 11期生）、副委員長 首藤ふみ子（新 12期生）
事業委員	中西俊二（再 11期生）、中村昌司（新 12期生） 澤村直美（新 12期生）、石井貴子（新 12期生）
監 事	宮本明義（新 10期生）、青田主税（新 10期生）

（注）会則で定めた役員数、専門委員会の定数をそれぞれ3名、3名上回っています。
昨年2020年度にコロナ禍により予定通り12期への引継ぎができなかったため
ですが、役員・委員の定数については来年度以降、コロナ禍が沈静化した段階で
改めて検討する予定です。

「顧問の紹介」

1 期から 10 期の期生会の顧問は以下の方々です。

1 期生	白井誠一	2 期生	秋吉秀人
3 期生	神山 利	4 期生	大戸澄子
5 期生	吉澤健春	6 期生	今田悟史
7 期生	木村栄作	8 期生	石原 卓
9 期生	安河内貴志	10 期生	佐藤勇一

「役員の退任」

次の方々が役員を退任されます。

岡村 豊（総務委員長）、寺久保守男（HP 運営委員）、杉山晴章（財務副委員長）
若月 昭（監事）、岩波克明（監事）

以上